

「Aflibercept8mg 投与を行った加齢黄斑変性患者の

治療導入後短期・中期成績についての検討」

研究実施のお知らせ

1. 研究の対象となる方

Aflibercept8mg またはその他の抗 VEGF 薬硝子体注射にて治療を行った加齢黄斑変性患者さんで、2019年10月1日から2025年4月30日の間に山梨大学附属病院眼科を受診され検査を受けた方。

2. 研究期間

研究機関の長の許可日 ～ 2027年10月31日

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

利用開始予定日：2025年3月

4. 研究の目的

加齢黄斑変性の治療薬 Aflibercept8mg（アイリーア®）は新規に承認された薬剤です。滲出型加齢黄斑変性に対する治療効果は、大規模第Ⅲ相臨床試験で検証されており、既存の薬剤と比較して、効果が劣っていないことが証明されていますが、治療効果の詳細な検討はまだ十分になされていないため、本研究では当院で Aflibercept8mg およびその他の抗 VEGF 薬投与を行った症例の治療導入後2年までの治療後経過を評価しその治療効果について検討を行います。

5. 研究の方法

罹患眼（加齢黄斑変性眼）の治療のため、通院していただいている患者さんの初回受診時の所見を光干渉断層計などの検査機器で確認し、初診時、および治療開始後の臨床的特徴（性別、年齢、網膜・脈絡膜の厚みなど）を調べた画像データおよび診療録情報を用いて研究を行います。

6. 研究に用いる試料・情報の項目

情報：診療録情報、検査データ、光干渉断層計を用いた検査により得られる網膜・脈絡膜の厚み 等
試料：該当なし

7. 外部への試料・情報の提供

提供なし

8. 研究組織

【研究責任者】

山梨大学 眼科学講座

細田 修平

9. 試料・情報の管理について責任を有する者

山梨大学

10. 個人情報の取扱いについて

研究者等は、研究対象者の個人情報保護について、適用される法令、条例を遵守します。また、研究対象者の個人情報およびプライバシー保護に最大限の努力を払い、本研究を行う上で知り得た個人情報を漏らすことはありません。

11. 利益相反について

利益相反はありません。

12. お問い合わせ等について

本研究に関してご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望により、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書や関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、本研究に試料・情報が用いられることについてご了承いただけない場合は研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

<照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

山梨大学医学部眼科学講座

医員 細田修平

メールアドレス : hosodas@yamanashi.ac.jp

FAX : 055-273-9657